

平成25年度 第1回豊田市商業振興委員会会議録（実名なし）

【日 時】 平成25年5月30日 午後2時00分～5時20分

【場 所】 豊田市役所 南庁舎7階 南73委員会室

【出席者】 〈委員〉

加藤 勇夫 [愛知学院大学名誉教授]
河木 照雄 [豊田商工会議所副会頭]
浅井 良隆 [コンサルティングオフィス アット・ドリーム]
澤田 恵美子 [豊田市消費者グループ連絡会会長]
尾碕 眞 [愛知学院大学商学部商学科教授 博士]
杉田 雅子 [株式会社 杉田組 ブルーベリー事業部取締役]

〈事務局〉

小栗 保宏 [豊田市産業部長]
寺澤 好之 [豊田市産業部副部長]
早川 正文 [豊田市産業部商業観光課長]
長江 洋一 [豊田市商業観光課副主幹]
鈴木 啓介 [豊田市商業観光課担当長]
近藤 美由紀 [豊田市産業部商業観光課主査]
山田 統裕 [豊田市産業部商業観光課主査]
西川 雄太 [豊田市産業部商業観光課主事]

〈傍聴者〉

なし

【次 第】

- 1 委嘱状交付 (資料1)
- 2 委員紹介・あいさつ
- 3 副市長あいさつ
- 4 開 会
- 5 産業部・事務局紹介
- 6 委員長の互選
- 7 委員長あいさつ
- 8 会議の公開及び本日の審議スケジュールについて
- 9 審議事項
(1) 空き店舗活用支援事業の採択について (資料2)

申請者：山本 高史

- ・プレゼンテーション及び質疑応答
- ・審議

10 報告事項

(1) 商業活性化推進交付金について

- ①事業概要説明 (資料3)
- ②H24 年度実績報告
 - ・足助商工会 (資料4)
 - ・豊田まちづくり株式会社 (資料5)

(2) 豊田市中心企業団体等補助事業について (資料6)

- ・事業実績及び現状把握

11 今年度の商業振興委員会の日程について

12 その他

13 連絡事項

14 閉 会

【会議録（要約）】

1 委嘱状交付

資料1

幸村副市長より豊田市商業振興委員会委員へ委嘱状が交付された。

2 委員紹介・あいさつ

各委員よりあいさつが行われた。

3 副市長あいさつ

幸村副市長よりあいさつが行われた。

4 開 会

事務局より平成25年度第1回豊田市商業振興委員会の開会宣言が行われた。

5 産業部・事務局紹介

6 委員長の互選

河木委員より加藤委員が推薦され、全員一致で加藤委員に決定。

7 委員長あいさつ

加藤委員長よりあいさつが行われ、副委員長に河木委員を指名した。

8 会議の公開及び本日の審議スケジュールについて

事務局より説明された。

9 審議事項

(1) 空き店舗活用支援事業の採択について（資料2）

申請者：山本 高史

山本高史さんより資料に基づき事業説明を行い、委員から意見をいただいた。

【主な質疑応答】 14:25～15:00

委員

補助事業が無くても開業するのか。

山本

開業します。

委員

中小企業診断士からのアドバイスに対して、計画が改善されている事は評価したい。

午前11時から午後10時までの営業時間は、効率が良くないと思う。朝方のモーニングは、採算があわないだろうし、午後3時から4時は厳しいだろう。

土地柄から、夜だけに徹底して営業をして収益性を高めた方が良いと考える。

また、ロックビートの音楽が昼間の主婦層うけるかと昼の営業を含めた効率性について疑問である。

委員

数字の部分だけ見ると金融機関から回転率とか指導があり厳しい形での売上高が計画されている。席数とか低めに設定されていて、その通りにいくのであれば数値以上の結果は見出すことは実際に可能であろう。

開業前のスケジュールを確認したい。

店舗の認知度を高めるために、看板以外に周知性を向上させるためにホームページや、フェイスブック、ラインなど情報発信をしようと思うが、7月開店に向けて誰がどのような形で行うのか教えていただきたい。

また、運転資金300万円には、このような事前の運転資金が含まれているのか。

収支計画での毎月の広告宣伝費の1万円が妥当であるのか。

山本

フェイスブックについては、既に事前告知をしている。ホームページは知人をお願いをしている。また、中小企業向けの無料ホームページを開設する予定である。

その他、タウン紙への掲載などを予定している。オープン月の広告は無料でやっていただけるようお願いしている。

委員

初期の広告宣伝の額が通常はもう少しかかるであろう。

メニューとかこだわりがあって、計画に〇〇産と記載があるが、一部牛タンの部分だけ国産とある。ものすごく上質な空間と目で楽しむ、耳で楽しむ、舌で楽しむという部分と来る人同士のコミュニケーションの部分が、ものすごくアットホームであり良い空間を保って、そこで本当においしい物を食べさせてあげたいと、ビールについても、これまでの経験を生かしたという形になっているが、メニューが全てそうになっているのか。

山本

牛タンについて、産地にこだわって営業したいが、実家の精肉店と交渉中で選定をしている状況である。

委員

メニューのランチの所に、抹茶セットとか日本茶セットとあるが何ですか。

山本

八日市などお客さんが多い時、月に一回は午前9時ぐらいに営業してお客さんが気軽に立ち寄っていただける空間を創りたい。外に茶部台とか出して抹茶や饅頭を出したり、夏はカキ氷とかやってみたい。商店街の昼のにぎわいに少しでも役に立てば良いかと思った。

委員

店舗の雰囲気をかもし出せるようなやり方をとったほうが良い。

委員

消費者ニーズをどうとらえているかという確認であるが、八日市の客層にあったお店の雰囲気づくりが大事である。硬い雰囲気が感じられる。

ここは、桜町商店街のどの辺りに位置するのか。

山本

桜町の信号の角にビストロモコさんのお店があり、その隣である。通りから見える位置にある。

委員

ステーキ屋なのか焼肉屋なのか分からない。

山本

バルという形態がはやっているが、やはりには左右されたくないお店づくりだがグリラーで網の上に肉や魚介を焼いてカットして目の前のお客様に提供する。

カウンターに焼き台がある。

委員

食材のロスの部分をどう処理するか計算上わからない。在庫との兼ね合いと食材の差別化が必要である。

「おいしい肉を提供する店」が売りで、それ以上の特長が出ていない。もう少しこだわりを持ったセールスポイントを出した方が良い。

近隣競合店について、床面積と客席数が記載無いので、どれぐらいの競合店なのか分からなく分析できない。

どんな客層をターゲットにしていくのか、分散していて分からない。具体的にターゲットを絞って戦略的に客を呼び込むのが普通である。チラシを出せば最初は客が集まるが、継続して来ていただけるリピーターの確保を考えなければならない。

昼にカフェを行う件だが、単価を考えると厳しいであろう。ランチはドンブリ物だけという計画だが、消費者ニーズとした定食が求められている。通常は定食で処分する食材をランチで安く提供する。定食を出して連続してドリンクを出すなら良いが、カフェだけは厳しい。

「開業月の損益分岐点の試算表」の客用消耗品原価（13,770円）と収支計画の固定費（消耗品 25,000円）の何が違うか。消耗品が一括できない理由があるか。

減価償却引当とあるが、固定費のどこから引当されるのか。

「その他販売について」計算書のどの部分に反映されているのか。

山本

おいでんまつりや八日市の売上げについては、計算書に計上していない。

委員

この肉が、うちの店の売りだと限定して提供する方がマーケティング的には、優れていると思う。

山本

明記の仕方が不明で、今、煮詰めている状態で申し訳ない。

豚肉、鶏肉は限定した産地のものを取り扱い、牛肉も限定した産地のものが提供できるよう材料にこだわり、客層もターゲットを絞り込んでやっていきたい。

委員

今までの仕事で店を任せられて、人を雇っていたことと自分で店を持ち経営する事のギャップと悪い思い込みを感じる。

金融機関が作成した計画書を鵜呑みとしないこと。

桜町本通り商店街 代表

山本さんが、商店街のカンフル剤となるよう期待している。

委員

夜は行ってみたいが、昼は魅力的ではない。

まめ庵は、女性客が多い。千円の割にはお値打ち感がある。まめ庵にも日本茶セットとかあるが、そこにとっても収益率があると聞いている。女性のお客さんを対象としておりニーズを良くつかんでいると思われる。

ランチは誰をターゲットとするのか。直ぐに食べれてお得でボリュームがあれば男性人がお店に入りやすい。お肉は精肉店プロデュースというのを出していくべきだと思う。

また、野菜は農政課とか相談して地元の野菜を使用することが良いことかと思う。

10 報告事項

(1) 商業活性化推進交付金について

- ①事業概要説明 **資料3**
- ②H24 年度実績報告
 - ・足助商工会 **資料4**
 - ・豊田まちづくり株式会社 **資料5**

(2) 豊田市中小企業団体等補助事業について **資料6**

- ・事業実績及び現状把握

11 今年度の商業振興委員会の日程について

12 その他

次回の予定

第2回豊田市商業振興委員会 開催予定

平成25年8月22日(木) 午後2時から

13 連絡事項

14 閉会